しますのは、警は警察の警 全で洲に在る一萬粁の鏝道 への警護と、鎌で浦鎖經營のの警護と、乗で浦鎖經營の 小萬六千粁の乗合自動車と 松花江、黒龍江の汽船四千 小百軒の警護とに當つて居 かってあります、此の業務

行はれるものと見られる。 務長官と重要會見を行ふことゝなつた、なほ野村、グルー會談はワシントンと併行して今後も續聞される筈で年内に第五次會見が務長官と重要會見を行ふことゝなつた、なほ野村、グルー會談はワシントンとなり、同大使は廿三日ワシントンにおいてハル國の監であり日米關係の將來に光明を齎すものであることが判明したので帝國政府としても更に具體的交渉を行ふため在米堀内大使の監であり日米關係の將來に光明を齎すものであることが判明したので帝國政府としても更に具體的交渉を行ふため在米堀内大使の監であり日米

長を招致し會談の結果に基き重要協議を遂げたが、【東京國通】廿二日野村、グルー第四次會談終了終

支那における帝國の措置に信頼し日米親善關係を再建する希望を有することを招致し會談の結果に基き重要協議を遂げたが、グルー大使によつて齎された東京國道。廿二日野村、グルー第四次會談終了後野村外相は官邸に谷次官、書

山本地商、西歐亞、須磨情報各局部

孫科、反蔣空気 抑制に**躍起** (香港サニ日愛國通) 過般

も現地會談

【モスクワ廿二日 強國通】 東郷大使は廿二日午後 委員と第一回會見を行ひ約五十分に亘り日ソ通ぎ 遂げた、當日の會談は日ソ代表の最初の會談は の討議には入らなかつたが、年内に再度會見して

日三十二月二十 四 昭 亞

薆 金沙町銀 行所 H 超 17 AAA 特替那一 新羅教廷 二一十一 円 円 五 五 五 十 十 銭 賃貸門

糖 湛 美 離特川石京新

E

别

ふ第六回の御涎辰

機で、矢部、淺原新糖總務 世二日午後六時新京着連絡 地支と共に岸本秘書を帶同 地裁と共に岸本秘書を帶同 新京飛行場に到着直ちにヤ部長その他の出迎を受けて

カならずとも兎に角外遊す とが溝梁入りの使命の如く言 とが溝梁入りの使命の如く言 と

鮎川總裁看京

と輕く受け流して記者 ちれますか」「はつき めてゐない」「獨逸で めてゐない」「獨逸で

に颯爽と乗りつけまれ」と水を向けるとれ」と水を向けるとそつちがさう見るだ別に颯爽としてゐるが、ちよつと見 ることに

女史殺害さる

## 

## 

▲西納象一氏(同)同 ◆御宗鄉司氏(同)同 ◆御宗鄉司氏(同)同 ◆別宗鄉司氏(同)同 ◆須永造夫氏(同)同 中島伊之吉氏(同)同 中島伊之吉氏(同)同 「同)同 「同)同 「同)同 「同)同 「同)同

鄉関之助

### 出動する ーンニケ ヤルー及 世一日午後獨軍司令部凌表 世一日午後獨軍司令部凌表 によれば西部職線において は局地的砲撃職が行はれた ファンスの偵察飛行除は中部 でルマーゼンス上空において でれ佛一機は撃墜された。 1移動することになつた 1扇湿、司令部のみは上海 10度を那を縄由本國

西部戰線狀況

# 【東京國通】第七十五通常 三日午前九時五分開會、勝 所松平譲長より議長童任の 挨拶あつて後部屬を決定す るため一旦休憩、答部にお いて部長理事の選擧を行び 九時五十分再開、その結果 を書記官より報告、議長よ りこれにて本院は成立した を言し直ちに散會した

田代正治、羽田武嗣郎、 常一談員俱樂部 代議士 會長龍谷五右衛門▼政務 爾查部長守屋榮夫▼院內 理事平野力三、廢本捨助 依村五郎、津崎尙武、曾 後第一談員俱樂部 代議士 (後)

(日曜日)

衆議院役員

講 市座 民

貴院豫算正副 貴院豫算正副 要員長候補 委員長と 東京國通」貴族院の豫算 明開劈頭行はれるが豫第委 完)副委員長選舉は明春議會 完)副委員長には千秋秀隆 第一

曹通學務局長 【東京國通】文部省實通學 務局長の更迭は廿二日の定 例閣議に附護正式承認をみ たので左の如く褒令される ことへなつた

任文部省普通學務局長 信高知縣知事 中野 羊 文部省普通學務局長 善敦 知

E

戦線

を零げて居るのでありますが、大に を零げて居るのでありますが、大に を響げて居るのであり それから、戦時、敵は當 でありますが、大に を響けて居るのであり の破壊さるる急所など 従業員の部内事情や、 は

ひますが、此等の声

党氏(昭和製鋼

も役立ちまして、細部 外國の諜者を發見する。 外國の諜者を發見する。

し出賣大末歳店全

H 用





内地旅行者は御注意

国る豫定で、この間乘船月 新しく乗車券を求める場合 細は驛へ聞合せられたい、 大日頃から約十日間に 所持する場合でも又内地で 利用を希望されてゐる、 
立、六日頃から約十日間に 所持する場合でも又内地で 
連絡船への乘船は晝行便 
なつた、實施期間は一月の 
より歸滿の際往復乗車券を 
連絡船への乘船は晝行便 
なつた。 
を決めてそれんくの驛に 
は絶對に乗船出來なことに 
を決めてそれんくの驛に 
は絶對に乗船出來なことに 
を決めてそれんくの驛に 
は絶對に乗船出來なことに 
を決めてそれんくの驛に 
は絶對に乗船出來なことに 
を決めてそれんくの驛に

ものと認定したるもの約二 百名は明春渡浦直に各官廳 に配屬せしめることになつ てゐる

明 ものと認定したるもの約二 下で發見された、鳥根縣美 推定六百尺に達し埋骸量 一位順の大鐵號床が島根縣 二百間、延長五百間、厚さ られてある 一位順の大鐵號床が島根縣 二百間、延長五百間、厚さ られてある 一位順の大鐵號床が島根縣 二百間、延長五百間、厚さ られてある 自動車運輸會社

あす日曜日も 窓口取扱する 郵政局の歳末風景

オスター、募集 型記二千六百年を期し躍進 型記二千六百年を期し躍進 ボンベイ、カラチ出張員が開入州太郎

訪伊

やまと號

**乾黑真機店** 中京分子売票

購買者は注意する事

農政研究會人合

十個、住作五人二十個、 会奏表示的な所述を 等一人百個、三百五十四、 一等一人百個、三百五十四、 一等一人百個、三百五十四、 一等一人百個、二十四人 一等一人百個、二十個、二十個、二十個 一次二十個、二十個、二十個

厚生省住宅課

本・三〇(東京)國民歌 画〇(大阪)朗讀(綴方現 地報告』響藤譲一(外)▲九・ 一〇(東京)歌謠物語「農 99字晚6放送

多忙に付き

增員募集

一、 食糧農産物修正需給 推算(對馬委員)一、 糧業消費 維機製産物修正需給推算(計局委員)一、 糧衰消費 維機製産物修正需給推算 (本委員)一、價格政策 を考慮しての豫定生産費 (山本委員)一、 価贴農産 (山本委員)一、 油脂農産

繭豪の曠野に

沖繩縣經濟郡長

学生省社會局生宅課長を命

(東京國通) イタリー訪問 製養飛行のやまと號は石川 製養飛行のやまと號は石川 機長以下九島人、同乗の佐 州氏ほか二名を乗せ廿三 場を出後、第一コース豪北 に向つて壯途についた

大事部副部長に 南島支店長 菊池 察 南島支店長 菊池 察 阜 (但拾株券五枚) (但拾株券五枚)

當店獨 郎院 には



賣場一階南人口電話②元二の三番

明春一月中に設立 

周東 秀雄 一、年齢 三十歳前後の軍隊既教 一、年齢 三十歳前後の軍隊既教

【東京國通】三井物産では 東党異動に伴ふ人事異動を 市二日愛表した、主なるも の左の如し コーク支店長 三井物產人事 不希望の向は自築履経書及寫員 名希望の向は自築履経書及寫員 係へ御出頭相成度

**眞(手札型)携帯庶務** 受保證人を要す

新京南廣場支店 銀 行

全山の高温券

シンガボトル支店長 小宝 健夫

電話代表番號等左記の今般當組合の電話代表番號を左記の近り開設致しました代表番號を左記の「組合事務所石炭御注文受付」開設期日十二月二十二日開設期日十二月二十二日

湯タンポト寝爐 久商店

Ē 食道樂 一御顔中上けるする御注文は壮七日追 十圓十五圓井圓 您站@一二六二

參圓以上御調

滿鮮十五ケ所本支店共通

主任技師公名互那でよう

新京音樂院

B

けふから二

**職業劇團轉向** 

と登場、黎明期にある確 をといなつた

初の國都公演

銀座キネマ

讀者優待割引券 「父は九段の櫻花」文調茶釜」

廿日より開館三周年記念興行

お京日日新聞社 新京日日新聞社 新京日日新聞社 一文は九段の櫻花二文職者签二十日より開館三周年記念異行 讀者優待割引券

價值大會

意

11,30

12,30

(日曜日) デオ内の諸機械の整備を ・ 大大 内の諸機械の整備を ・ 大大 内の諸機械の整備を ・ 大大 のの はかるため本年三月 上旬から本 ・ 大子 所及で精機工場において使用す はかるため本年三月 長春 はかるため本年三月 長春 はかるため本年三月 長春 はかるため本年三月 長春 はかるため本年三月 長春 は來春四月末までにス めハリウッドを誇る滿 のハリウッドを誇る滿

茶 签

二十日より廿五日まで 八十銭均一 火潤廿六日封切 江戸育ち八洲天狗 足 の 小 船 槍 供 養

ス 1,00 4.05・7,10 交 1,15 4,20 7,25 愁 11,20 3,35 5,40 8,45 10,10

疆

ニュース親爺三重奏

衛映技術研究所の 満映システ

12,57 3,59 1,19 4,21

1,59 5,01

加藤葬儀社 新京中央通 科醫院



**凯一俊木々佐** 

ニュース 1.15 4.15 7,20 最後の戦闘機 1,45 4.45 7,50 隊長ブーリバ 12,00 3,03 6,06 9,03

23日より「4日まで 50セン均一 関北五日より 大河内のでかんしよ徒

極大阪商船凹机 電空三の 神戶 空

の選で切りあげてたつもりで、つったの、

郎八 田新 頃 子重八上歌

壹 楽 劇 場

長春座

6,40 7,50 10,00

4,10

12,09 3,47 7,25 1,28 5,06 8,44

繪錦の戀の演競子蘭井花・郞太彌川黑・鈴十五田山・夫一川谷長 監督 松竹大船作品

这時九

宇治茶と世帶道具の店 河 電(川)川口四番

ノベリヤ毛皮商會

じ出賣大末歳 お子様用

弊店へ是非御用命下さい防寒具の御用意は確に安い 走非一度御立寄り下さい

揃具

新村大特價提供 年に一度の大賣出 日まで!



『彦根屋敷へ戻り申す』 「彦根屋敷へ戻り申す』 一人が、ぢろぢろと見

日下に、柱が、 一處へ参られる?」

直田とか、一

槍の石突をとんと地に突き

は夢に

彦

近

勇

况

を相手の様子を窺った。 あくまでも冷静だつたしこんな時には、不思議なほどの機智を生む柱だつたしとの機智を生む柱だったしどの機智を生む柱だったし

(許せ同志!!) と、叫んでゐた。 と、叫んでゐた。 と、叫んでゐた。 は古。斷じて、背盟の意志 からではないのだ。自ら、 からではないのだ。自ら、

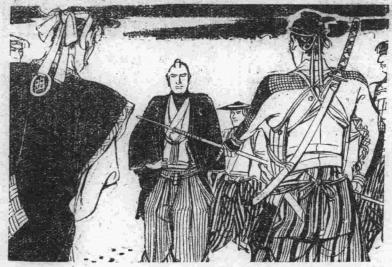
各地平 品市况

新土满同鐘稱

をと、桂は、石橋下を右 急と、桂は、石橋下を右 をして、ひ。 輕く會釋して、

と、輕く會釋して、 と思ったが と、 軽く 色にも出さず、

はこの邊警園の爲の出動ーでて新選組が向つた、吾々のて新選組が向つた、吾々 <sup>克新</sup>部券證行洋



男のいのち







▲東京株式(短期)

各地株式市况

一ばいになつてゐた。 を、何かなし妙な養感を えてしまつて、心は古高俊 えてしまつて、心は古高俊

「御存じないな」

へなぜ古高が召捕られたか) それが無念でならなかつ たし、古高ほどの男が、萬 たし、古高ほどの男が、萬

- 前宣場日 

萬を趣興的設傳と味興的話意 映力釜茶編文たれざ災膽に人 刺風と嘘譜に思報の狸で化畫 刺風と暖譜に思報の狸の化畫 東大笑暴削明だん込み ! 篇定決の置 浪。 木 天曲 官義 田依 本四茂 藤 木 田瀬 郎太清田吉 影響 









萬噸戰艦

【東京國通】

H

子氏決定子氏決定

に 通り 米國財政 ものと ものと

年のグ

一日 漫 図 一日 漫 図 一日 漫 図 日本い旨米

に検討すれば順税なら

され商務省でもこの立とれ商務省でもこの立まれば順税ならびに対すれば順税ならびに対しない意味

米國海軍の擴充計畫

を行つたの如く米國海軍擴

光の主

もマース議員に呼ばなると

船の通過可能は

分科委員會が巨艦の建治 電であるが問題は未た下 電であるが問題は未た下 であるが問題によのは事 ではないので

を呼んである。 ・ は 福負 白十 吹に過ぎ は 福負 白十 吹に過ぎ ・ は 一 で は 一 で に 過ぎ ・ で ま で が 最近 パナ

海軍消息通 に右超々弩級 に右超々弩級 であるとい

進塚する獨他兵隊(職職

したといはれる、また下院 大変軍委員メルビンマース氏 大変軍委員メルビンマース氏 大変の建造を主張し 大変順機艦の建造を主張し において途かに縦傾につ くべく且つ米國をして無 を説明、一方機算委員ツエ と説明、一方機算委員ツエ と説明、一方機算委員ツエ

ス下院海軍委員のトンガ至八萬トン

图

見用では大び地域を指定して移動、 を主きる公定性はれた必要によって移動、 でを出すことが地域を指定して移動、 でを出すことが地域を指定して移動、 を選が制ない。 を選が、 を選が、 を選が、 を選が、 を選が、 を選が、 を変が、 をで

物價統制

日来航海道商條約廢棄後の日来大使との會談經過ならびに對り國交調整問題等當の外交諮問題につき委曲の外交諮問題につき委曲の外交諮問題につき委曲の外交諮問題につき委曲の外交諮問題につき委曲のの外交諮問題につき

上て本目をもつて第七十五 回帝國議會は召集された旨 を宣し、新議員西尾末廣、 加藤鐐五郎、吉川吉郎兵衛 本田英作、石坂豐一、村上 一郎の八氏を紹介し次で金 一郎の八氏を紹介し次で金 一郎の八氏を紹介し次で金 一郎の八氏を紹介し次で金 十二分散會した 大原、小山議長より直ちに 株理大臣を經て上奏御裁可 十二分散會した

奇 離

**板将路を覆滅す** 

行動を指する。 日前を達せした。 での現所たにかくの機能を ででである。 でである。 ででる。 でである。 ででなる。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 ででなる。 ででなる。 ででる。 でである。 でである。 ででなる。 ででなる。 ででなる。 ででなる。 ででな。 ででなる。 ででな。 ででなる。 ででな。 ででなる。 ででなる。 ででなる。 ででなる。 ででなる。 ででなる。 ででなる。 ででなる。 ででな。 ででな。

天皇陛下に拜謁仰付られ、三日午後二時半宮中に參内

野村外相參內

に對し强力なる法的根據を附おける日滿兩國の經濟運營の

生産。消費兩部面に

\* \* \* 22 B B 

るこ

速かに改めなければな

はある

朝鮮では、さき頃の排斥をやつたといふので「英語を厳止したマといる。 に大學や東田學校の側では大學や成上したマとの一つとして、東西大学語を厳止したマといる。 は大學や東田學校の側では大學では、東西学語を厳止した。 一英語はど

、中等學校の英語科をといばねばなるまい▼といは相ばなるまい▼とれ程までにやるないはないはないではない。 本本は なこととした ないとした。 うらし夷とあ

ばれ断につおそれといくらら

で、それをそのまゝにして なき乍ら、その名称だけを ところで、それは「頭かく ところで、それは「頭かく ところで、それは「頭かく ところで、それは「頭かく

本文化の進步といふこと 想はねばならないマ早い あい、女の頭髪を波形うた といふ風俗をとり入し それをそのま

が思は

本文化のではない

く文化とか、生活ないが、それには、決して何ないが、それには、決して何ないが、それにはないが、それにはないが、それにはないが、それにはないが、とれにはないが、とれにはないが、生活としてイビ

は十三日選舉の結果・田子に出三日選舉の結果・田子よりの通告に依り直もに上よりの通告に依り直もに上奏御裁可を仰ぎ同日午後宮中において副議長離合傳達が行はれ田子氏に對し同語有相より左記離合が傳達された。

**廻付審議に入つた、兩統制要糊に於ける骨子は左の如くである** 

據して爲される譯である

して本日をもつて第七十五 の衆議院は午前十一時州五

た消費部面よりする生活必需品を

心に物品の面より

3

に同時着手、産業部に於いては生産資材を中心とす

る「物價統制法案」を立案、部内に於ける要網案を決定し企畫處に廻付審「重要物資統制法案」を立案既に要網を決定法案の審議に入り、經濟部ま遂げるものと見らるゝに至つた、兩法案に對して產經兩部緊密なる協力の一概時立法の重要なる一環を爲すものであるか、兩法案の完成により滿洲に採販時立法の重要なる一環を爲すものであるか、兩法案の完成により滿洲に採

《要なる一環を爲するのであるか、兩法案の完成により滿洲に於ける物資物價問題は恒久策確立に向つて一段の飛躍を発行すると共に國民經濟の運營を一層圓滑化せんとの意圖の下に創設されるもので、總動員體制强化の一具現でありていて、とことに根本方針を決定し、産業、經濟兩部においては生產消費の各々の立場より既に立案に着手した、兩法案は産業性的對策を樹立すべく生産資材と消費資材との二本建に分ち、兩部門に含まるゝ物資に對し横の連繫をも屬りこ世的對策を樹立すべく生産資材については物資統制法、消費資材に對しては物價統制法を立案し、既往の縱の連絡を其的對策を樹立すべく生産資材については物資統制法、消費資材に對しては物價統制法を立案し、既往の縱の連絡をに對し張力なる法的根據を附與し、戰時下における困難なる物資物價問題を解決すべく生産資材、消費資材の兩部面に

五 に任ず (高安東北土ニキャ) 古嶺(高安東北土ニキャ) 古嶺(高安東北土ニキャ) 古嶺(高安東北土ニキャ) 古嶺(高安東北土ニキャ) して河湿に抵抗する数、

北十二キャンル十二キャンル十二キャン版は山鹸を利能は山鹸を利能を利能を利能を利能を利能を利能を利能を対している。 

冬季攻勢の敵は十二日夜東 であるが、十三日午前十時であるが、十三日午前十時であるが、十三日午前十時であるが、十三日午前十時である。 歯腰小統二言、 発生の動き、なほわが車の相

**門關**[廣鹽] 占領 攻勢の敵ニケ師を痛撃 軍の損 て果敢なる爆撃を敢行、敵 を中の)をそれぞれ空襲、燃 を中の)をそれぞれ空襲、燃 がなる敵の對空砲火を胃し

【香港廿三日發回通】 與へて全機無事

(廣西省)を空襲し挑戦しが容軍は廿二日正午頃柳州が容軍は廿二日正午頃柳州 ればわ

▲古川仁右衛門氏(吉川組)

また別電によれば日本空の樂昌を襲ひこれに大増 を興へた 來つた敵數機を

一郎氏(三井物産)

を関われた。 を可なな。 を可なな をしな。 をしな。 をしな。 をしな。 をしな。 をしな。 をしな

▲佐々木藤太氏(會社員)

◆給木五一氏(商業)同

◆竹中鎌一氏(同)同

態度に 傅作義軍主力 で強減



が、これを助かんためには お、これを助かんためには が、これを助かんためには

 「リシントン二十二日漫園 すると要望した、これに對
 「リシントン二十二日漫園 すると要望した、これに對
 「大使に説明した趣旨を 好な雰園氣の裡に會談をおいて、の内容にも闖れ日本が多く の内容にも闖れ日本が多く の内容にも関れ日本が多く りスマス休暇後の適當な時 かのついるる點に言及、米 園としては五年に製造を変換、良 別を見て更に製造を変換、良 の内容にもには一下後三時型大會談 了した。漏内大使は何れりの内容にも関れて日米園安 別を見て更に製造を変換、良 の内容にも言れに對應する 談に重點を置いてゐる
 「以シントン二十二日漫園 すると要望した、これに對
 「以シントン二十二日漫園 すると要望した、これに對
 「以かったのに異常な努力を ことになる複線であるが米 図としてもこれに對應する 談に重點を置いてゐる
 「以かったるる點に言及、米 図としては野村、グルー合 長官と會見

▲林源一氏(東海無線電器 社長)同 「高岡湾春氏(小倉貿易) ・ 十三日來京三國ホテル 人事往來

【東京國通】衆議院無所屬 部に入會した

但へ入會

完膚なきまでに殲滅せり 尾崎、 田川兩氏

南支各地を猛爆 一二十一日より主力をもつて 包頭北方地區より大々的攻 等に轉じ二十二日は特に戦 事装甲自動車を合し更に飛 および西方地區において大 および西方地區において大

早朝覧雲を衝いて

我南支陸軍航空隊は

日本語の抱握性が日本文化 日本語の抱握性が日本文化 の綜合性と無限の發展性の 一つの基礎にかつてゐると とは争はれぬところだと思 とはまなれぬところだと思 なしに自己薬籠中のものれて何の不自由も不自然を何でもそのは、? とりをのではないといいにでもなったら、それににでもなったら、それににでもなったら、それににでもなったら、それににでもなったら、それに



(できか) 「中國と日本の開発している意義を有するものである」といは、なる意義を有するものである」といは、なる意義を有するものである」といは、できたる言ではないのである」といは、変りでなく、又日本にも有利であるばかのであり東亜にも有利であるばかのであり、要性しむれば彼我の間に再利であるばかの方針をしむれば彼我の間に再

他の関家に對しては如何な 他の関家に對しては如何な と對抗しようとも兩國が一緒になつて之と友とな が出來るのであります。 から でなく、この責任を分離すしたが出來るのであります。 斯 でなく、この責任を分離する力を持たればならなばかります。 斯 でなく、この責任を分離する方を持たればなりませぬ がら解放されずば依然 大種民地の たいなら

は することであります、これが 即ち民生主義であります、 の り民権主義であります、 合せていへ ば即ち三民主義でありまして、その精神は一のものであります、一分割すべからざるものであります。 三民主義に基いて

個の原則が提出されてあります。」に善隣友好は正に大亞細亜主義 ります。」は善隣友好、一は共 同防共、一は經濟提携であります。」は一は一は一人 の原則が提出されてあり は、一は共 の原則が提出されてあり

生主義の具體的實行は孫先 生主義の具體的實行は孫先

合するに非らざ

ものであ

ります。中國側に

第二原制りとしているの理想であり、また三民主変の根本精神であり、また三民主

生の實業計畫をもつて根據とすべきもので、その最大の目的は一に中國民族資本を發達せしめ一は買辦資本の歐米依存を廢除するにあるのであります。中日關係からいへば經濟是携は日本からいへば經濟是機は日本がらいへば經濟是機は日本

知らねばなりませぬ。而も 中國民族資本が一日漫達し なければ一日だけ中國が日 本と協力して歐米資本と對 抗するの力が無いのであり 抗するの力が無いのであり

の眞諦がお解り

地 進めば中國は固より自由平 が 等を得ることへなるが、同 で する力が出て來るのであり ます。それ故に中國の立場 からいべば三民主義は教國 主義であり、東亜の立場か ら云へば三民主義は教國 を と、東亜建設の責任を分擔 を と、東亜建設の責任を分擔 を と、東亜建設の責任を分擔

第二原則の共同防共は固より露國に對するものではないが第三インターナショナルの策動陰謀を防止し共産主義をしてその害毒を中國主義をしてその害毒を中國

國防皇軍慰恤

献金品「城湖」

七錢(關東軍司令部)

一金六萬〇千〇百十一圓二十七銭(國) 一金二百圓也(國防館基金へ) 一金五千八百十三圓六十八銭(駐滿婦 一金五千八百十三圓六十八銭(駐滿婦 大方六千二百四十九圓

一八銭(駐瀬陸海軍部)(同)

十九圓三十錢

が はこの國策の成否は一にこれに寄する日端雨國民の支 がある日端雨國民の支

拓民助成の合理化、移住轉關係各機關の調整充實、開關係各機關の調整充實、開度確立、電子、

外にある品目中加工海蓬物あるが、更に目下價格統制

二民主義の理論

悪化するといふ具合

では抗日となり中國の抗 に抗日となり中國の抗 に対に関係の悪化に伴ひ に対し、 は抗日となり中國の抗

迫に抵抗するものであつて の經濟力を發展せしめて植 民主義的經濟侵略と經濟歴

来るのであります。經濟提 出來經濟提携も亦容易に出 善鱗友好も出來共同防共も

おいては中國の民族資本は 関するものであるかも知れ 根するものであるかも知れ ませんが之は間違ひであり ます。日本側においても或 は中國の民族資本は

人もあります

のますが、私個人といては悲觀論を抱く

日本に不利であららと考は中國の民族資本の發達

善隣友好も出來共同なである。方針が一致すれば

一致すれば即ち

提携は決して

或る

十二月廿二日近衛首相の摩して止まるところがなかつ たのであります然

明發表に依り

中日關係は初

道に抵抗するものであつてこれまた大重細型主義の理 根本精神であります。換言すれば目前の中日和平運動 の基本原則と三民主義の理 てゐるのであります。換言 てゐるのであります。以上 は理論上の話でありますが は理論上の話でありますが

的前途ありと考へのらば經濟提携には必相處し平等を以て相中日兩國が眞に誠意

なものがあるかも知れませれるともが誤りでありますの支配下にある限りであります

めて一轉機に際會したので

であつて、問題はその實行れだけでは何にもならぬの人が、方針が出來ても、そは、いかに立派なプログラ

べきか 如何にして中日合作す

围

本と重

特定製品、鶏織鋼類、砂糖

砂糖、結系

の 新民の經營指導の 基礎制へ開拓民の數的增加、各種

(二)

おらうと関待されてゐる。あらうと関待されてゐる。 と言ひ得るであらう。 の政策に日浦南國政府が かかる際に日浦南國政府が を言い得るであらる。

を はしめるのみである。

思はしめるのみである。

思はしめるのみである。

思はしめるのみである。

思はしめるのみである。 

基本要綱に於いては、第 並びに協力部門の各責任範 並びに協力部門の各責任範 立さらした機關や機構の上で さらした機關や機構の上で さらした機關や機構の上で さらした機關や機構の上で さらした機關や機構の上で さらした機関や機構の上で さらした機関や機構の上で さらした機関や機構の上で さらした機関や機構の上で さらした機関や機構の上で さらした機関や機構の上で さらした地質のであつて、速 かにこれをで かにこれるでも かにこれるでも かにこれるでも かにこれるといいな かにこれるでも かにこれる。

と 日産業部大臣、李交通部大臣、李交通部大臣、李交通部大臣、李交通部大臣、李交通部大臣、李交通部大臣、李交通部大臣、李交通部大臣、李交通部大臣、李交通部大臣、李交通部大臣、李交通部大臣、李交通部大臣、李 午餐を賜はる

海鷲、衡陽を猛爆

日奉新東南地區におい

皇帝陛下におかせられては 二十三日正年より約一時間 で熙宮内府大臣、鹿兒島宮 で熙宮内府大臣、鹿兒島宮

程され御慰勞の賜宴を賜は 長官、交通部大臣を除く各 長官、交通部大臣を除く各 長官、交通部大臣を除く各 最高、大臣を除く各 の本参議府副議長、各参議を を を は 丸、豚毛、大豆、麥酒等で 物、栗、高粱、玉蜀黍、煉 粉定製品、鷄卵、麻袋、豚 緑鋼類、砂糖、生ゴマ及び 鉄鋼類、砂糖、生ゴマ及び 大臣、 (湖南) を連爆、島田少佐 武官府愛表=二十一日陸軍 集、愛姨集、江疃、河南等 統掃射を浴びせたればさす長、橋 頃敵の防禦砲火を冒して同 地たる薬陽方面の掃濫作戦 に必中爆弾の雨を降らせ二個所か 巨型の雨を降らせ二個所か 巨型の雨を降らせ二個所か 巨型の雨を降らせ二個所か 「地元る薬陽方面の掃濫作戦 中約一ヶ師に餘る大集團の 敵に殲滅的打撃を奥へ多大 多数の死體及び兵器を遺棄 したが敵機は連爆に恐れて か変を見せなかつた、又同 中、水を渡河、多實灣(湖北) 東方地區に潜入した敵に對 (南京廿二日愛國迎) 海の 財票を投めたり右作戦に しぬり多大の戦果を得たり 東方地區に潜入した敵に對 (南京廿二日愛國迎) 海の 職果を収めたり右作戦に しあり多大の戦果を得たり 東方地區に潜入した敵に對 (南京廿二日愛國迎) 海の 職果を収めたり右作戦に しあり多大の戦果を得たり 東方地區に潜入した敵に對 (南京廿二日愛國迎) 海の 職果を収めたり右作戦に しあり多大の戦果を得たり 東方地區に潜入した敵に對 (南京廿二日愛國迎) 海の 最近これにこりず得意のデ めた、わが方は密初よりか 東京地區の民機 (南京廿二日愛國迎) 海の 最近これにこりず得意のデ めた、わが方は密初よりか 東方地區に対して、多大の戦界を得たり 「大臣」 「大臣」」 で 致天を利し連日 奥地の 空襲 が天を利し連日 奥地の 空襲

戦果を收めて全機歸還した 魯東匪團掃蕩

その主力〇〇機を擧げて出 助し菜陽作戦に協力、菜陽 防近の敵集團を爆撃し、更 に周邊の隣接主要部落桃村 に、強・強弾の雨を浴びせて に必中爆弾の雨を浴びせて に必中爆弾の雨を浴びせて に必中爆弾の雨を浴びせて

陸軍に協力、敵を潰滅 関かにした、即ち 荒唐無稽のものです

まで十渡びにも北粉もいてさたに實守と で撃五邊新出わ方碎雑て ゐれがは無りは に滅日の 編たが地寸辯はるそ勿最根酸事

の殲奪のと死田隊房は初挾北わ蔵寧方柳ふ物 張減還を言體日は五敵旬撃上がの急面州多三 態さとあふ三に敵、遺よをし〇機優か問数二 でれこり襲十はタ又葉り續た〇機優とら道上 でれこり取十はタ又乗り續た一部化権より道上 エス協し五六シ十死七十十二十十十年り路 

季蠢動部隊はわが積極的進 事實を有力に物語つてゐる以前に發軍を加へ潰滅したれに猛反撃を加へ潰滅した

・極めて重大意義を持つ 勢が内外の苦境を轉換す の作戦命令書を發見した、魔武に宛てた所謂多季攻勢 から麾下の第七十四軍長王 ※さ第十九集関軍長羅卓英 ※で第十九集関軍長羅卓英 がら麾下の第七十四軍長王 五十八各師および 一四軍 

價格對策と並行 配給機構の整備完 戦時低物價政策軌道に乘る

對策の

の遂行に强力なる法的で政府は時局適正物價

本企工では生活必需品會社が表 をなさこしめてて一元的別農具 変にであるが、 変にでは、 をなさこしめで同的人品は満洲体 をなさこしめで同的人品は満洲体 をなさこしめで同的人品は満洲体 変にで同いた。 変にで同いた。 の強性ない。 の強性ない。 の強性ない。 の強性ない。 の強性ない。 の強性ない。 の対した。 のがした。 のがし、 のがし、 のがし。 のがし、 のがし、 のがし、 のがし、 のがし、 のがし、 のがし、 のがし、

は禁止、物品の移動及は 定乃至制限、物品販賣等 定乃至制限、物品販賣等 定乃至制限、物品販賣等 價格の公定、賣買 製造ならびに加工

濟の健全なる運行が期待 制定は

なつた、即ち物價が して公布施行された して公布施行された。 正ならしめると共 物品の價格を統制 需給を 物價政策の核心をなす割期

至大なる

の集約的統制とも謂ふ %定されてあるも であるもの

書發見で暴露

發國通

な物價統制法の制定により れてゐる、從つてこの强力 的法規として極めて注目さ

0

惨敗隱蔽放送も

攻勢作戰命令

を断行せしめ、之が遠反者費又は譲渡の制限又は禁止 るものであり國家 ての刷行を期せし は厳重なる罰則を 楽僅か旬日に 次平静化しつ わが軍の得

使用の需給部面に

一消配質粉

又は禁止、

的物價現象の全流

敵線軍げ隊潰 の行はたは走 罷中廿 敵中

も を 擧げたに 過ぎませぬ。若 を 器がたに 過ぎませぬ。若 を簡単に説明しましたが、 を簡単に説明しましたが、 を簡単に説明しましたが、 やるかといふことはこのことが明らかとなれば直ちに 分るのであります。即ち民生主義に基いて實業計畫を 生主義に基いて實業計畫を 生しめ、一面買轉資本の歐 せしめ、一面買轉資本の歐 第六十七文臨時國務院會議第六十七文臨時國務總理官邸に於て開催左の各件通過を見た一、特別會計法中改正の件一、黒河省地方費に關する件中改正の件、一、建局官制、一、印刷廠官制、一、建制等局官制、一、官需局官制、一、市場所會計法中改正の件 第六十七次臨時國務院會議 で携をはかるにの質辨資本のこ 

JE.

一十大日本航空會社の純國産機 優を發揚する晴れの大飛行 大日本航空會社の政組にあり、事變下航空自社の計画を開始した石川祥一 氏は曾て満洲事變當時満洲 たり悪望されて日空入りして、 一十五分羽田東京空港を離陸 大な足跡をのこし今次支那 を設するやら航空神社に途 大な足跡をのこし今次支那 を設するやら航空神社に途 大な足跡をのこし今次支那 を設するやら航空神社に途 大な足跡をのこし今次支那 を設するやら航空神社に途 大な足跡をのこし今次支那 を設するやら航空神社に途 中平安並に壯業完遂を祈願 「十五分羽田東京空港を離陸 大な足跡をのこし今次支那 を設するやら航空神社に途 中平安並に壯業完遂を祈願 「十五方羽田東京空港を離陸 大な足跡をのこし今次支那 を設するやら航空神社に途 中平安並に北東完隆 大な足跡をのこし今次支那 を設するやら航空神社に途 から 戦後の歌説の社響 大な足跡をのこし今次支那 を設するやら航空神社に途 大な足跡をのこし今次支那 を設するやら航空神社に途 大な足跡をのこし今次支那 を設するやら航空神社に途 大な足跡をのこし今次支那 を設するやら航空神社に途 大な足跡をの見るとよろかし するなど鳥人間の難しい人 福祉 大な足跡をのます と は 大な足跡を と は ないと は 大な足跡を と は ないと は 大なと は 大など鳥人間の難しい人 は まなど鳥人間の難しい人 は まなど鳥人間の難しなど鳥人間の難しなど鳥人間の難しなど鳥人間の難しなど鳥人間の難しなど鳥人間の難しなど鳥人間の難しなど鳥人間の は まなど鳥人間の は ないと は ないと は ないまなど鳥 は は ないと は ないと は ないと は ないまなど は ないと ないと は ないと ないと は ないと ないと は ないと ないと は ないと は ないと は ないと ないと ないと は ないと ないと は ないと ないと は ないと ないと は ないと ないと は ないと ないと は ないと は ないと は ないと は ない

食糧局の前提

の八割は開店してゐるが

のは戰時

石川やまに機長

壯擧完成所る満航

曾ての満航人

次に飛躍約と増加す

多量に資

難、食糧無、人的物的共に 大躍連を目指してゐるが、 大躍連を目指してゐるが、 大躍連を目指してゐるが、 大躍連を目指してゐるが、 大躍連を目指してゐるが、 大躍連を目指してゐるが、

ならん、しかしさんな事も 御者魔の内に入れて歌さた い御規定の中に何とか御規 主とし 制法制定さるると

家賃統制法に望む C家患 33 亘らざるもの

収買は大豆とは異り



反限

賣

豆粕事管の具體的原案を決 鑑み大豆收買に於けるが如 き期限つき證券を特に強行 する必要なく大豆粕の收買 は一管排ひの現金收買を行 ふことに決定し着々準備を

(東京國通) 農林省外局食 糧局設置は樞府との關係上

實施する豫定の下に旣に大 大豆油專管を繰上げ年内に 大豆油專管を繰上げ年内に る
現
狀
に
鑑
み
政
府
は
來
る
一

のみに現はれ

大豆の専管制實施後に於け

し五百萬圓を著増して 兄粕は現金買 特産の全面統制進む

2拘らず貨幣發行高は前日の一方に貸出の減少がある。 じて梨増を重っこ、 特殊會社の俸給支拂日を映 の場合を持ちいます。 え、さらに廿一日は官廳、六億百萬圓と六億の線を超 らに年末切迫

引續き増加

仕舞ぶ、ヘルシント は一切走る足を変 なると俄かに姿む であり、又同國經濟部大臣であり、又同國經濟部大臣

図商工業の魔進を如質に示 き開館してゐるといふわが き開館してゐるといふわが のよか引續 れた、日本優良物産協會がす朗らかなニュースが齎さ 國の特設館に低して断然頭 閉館延期中込泰國展日本館 東京國通】泰國の

【東京國通】國際文化振興 ・ では墓紀二千六百年を奉 ・ は世界に紹介せんため外國 ・ 人に呼びかけて記念論文を と、大に呼びかけて記念論文を を関することになり二

二千六百年を記念

国域に分ら各国域から優等 各一名、佳作二名、選外佳 作若干名を選出し優等者に は日本紹介金として日本ま での往復一等乗船券および での往復一等乗船券および

斌 長畫伯 滕少佐歸還

りて思いては

貨幣發行高

軍人で寛いだ戦年 會館で寛いだ戦年 会領が違つてゐるには とく愛令された。 とく愛令された。 とく愛令された。 とく愛令された。 とく愛令された。 とく愛令された。 合により際任することとなる 佐願免官議州國赤十字社理事長工察 済洲國 滿赤理事長更迭

大人氣で一ケ月の閉館延期 | 會宛申込んでが數回來館する等日本館は | を泰國から日 日本紹介論文 外人より募集 本優良物産協

決死の都ヘルシン

住作者には日本までの往復 乗船券および一ヶ月滯在費 一千圓、選外住作には五百 側に相當の日本出版圖書が それぞれ授與される 募集要項左の通り を無変題目 一、日本文化 の特質 二、日本文化 の特質 二、日本と諸外 地位、以上のうち任意の特質、二、日本と時間との文化的交渉、二、日本と時間、二、日本と時間、二、日本と時間、一、日本を

本語以外の製語を使用する場合は 本語以外の製語をつてその譯 を別加すべきこと、在 を別加すべきこと、在 を別加すべきこと、在 を別加すべきこと、在 を別加すべきこと。在 を別加すべきこと。在 を別加すべきこと。在 を別加すべきこと。在 を別加する場合は **鷹寨資格は外國人たるべ** 一題を選擇すること

ても松田氏を極力支援す在任當時から松原總裁と 最後的折衝に努めてをな 一方大蔵省の一部では 總裁後任に希望す

自立たらしめる事を企圖された関治なる強展を遂げつゝ 然た関治なる強展を遂げつゝ 然の原動力だる財政を健全 市行政 上を圖らんとする見地より 管内の農村地區農民に對し これを團結せしめ生命販賣 合理化及び増産に市富局が 合理化及び増産に市富局が U

上げを浄月區、力行村を始 が傷め農民に對する高物債 が傷め農民に對する高物債 が傷め農民に對する高物債 受け農民の住活は困窮の一受け農民の住活は困窮の一

資する事になり、一方協和 潜してゐる高家賃引下げに 設置し、國都市民の生活を る家質抑制も徹底化すかれるに至つた、 荷高 **素質制定の第一歩を設合が積極的に乗出** 協和會の推 調停委員會を

11 口 大に國都警察行政に言及すれば一月下旬劃期的なる方 策として注目され他國に例 変として注目され他國に例 を見ぬ際民協和懇談會か設 置された事で、これは警察 置された事で、これは警察 で、これは警察 が設上の惱みを除去すると 共に王道國家及び協和社會 共に王道國家及び協和社會 を一掃すべくそれが方針 の應用建築し房産会能性ある市營住宅 如き有様で悲

れば四月十九日協和臨時意次に協和會首都本部に轉送 事で「農村荷馬車組合捐機 に闘し害處せられたき佐陸韓家屯散歩闘孟家橋移

定め全補一齊に開催 の實も遺憾なく強

鮮銀 副總裁 松田滿洲興

E鈴菊のため目下れの中國銀行入り! か鮮銀内部に 鮮銀總裁は大

日迄發

一度至四月

重二中內 H



0

圓百貳に每圓五

興安大路六一

()臥龍

の程偏に御願申上

うぞ倍舊の御引立

こ御慶び申上げま -4 此度當與安大路 有難ふ存じました 御愛願を蒙り誠に て營業中は格別の 以前舊附屬地に於 就きましては私事 盆々御健勝の御事 店舗を開店準備中 新に割烹と壽司 酷寒の候皆様には でしたが御蔭様で 御挨拶 が出來ましたど く竣成開店致す

れてやらうとすると、

のかと今更感慨に堪へませ

致します」と申されたさう 像へて學校の長き語り草に 像へて學校の長き語り草に

立つて側の風呂敷包を解き 立つて側の風呂敷包を解き 中から硝子の紅に收められ た一つの人形を取り出して 「之は滅に失體でございま すが、あの子が多年お世話 になりましたお禮の志、ど になりましたお禮の志、ど になりましたお禮の志、ど れますには「あの子の葬儀 りが割め下さい、尚一つの

いふ題の附い 念に學

と思ひます。 War これのようだった。 いつもの通り人いつもの通り人いつもの通り人いつもの通り人いっちの通り人

か、因はしへめり

ましている事は此のお母によくなつて居りますの「ことは、たり」す。政時お母様が「そんなで、側の婚と二人で體をか」すが、あのに一々アリガタウと言はないで、側の婚と二人で體をか」すが、あのにはよく分つて居る。どうす。はなさらないで」と云ひま「それ」と言へば「だつで 母様がいやになりました。おくれ」と言へば「だつで 母様がいやになりました。おくれ」と言へば「だつで 母様がいやになりました。おくれ」と言へば「だつで 母様がいやになりました。であります。「之は滅にたりと母ばつた顔を縦ばせ、なりますから、お姉様にし、およみ下さつた。であります。であります。であります。であります。であります。であります。であります。「さば、あの際上に代表を冷たくなつて行く唇によるを得ませんが、を冷たくなつて行く唇によるも、ド

・ブレゼント作製に大童である

スマ

ス

近し

於蘇西廣場俱樂部

12月27日午後七時一一回

つて、年に一度乃至二いれは各々官廳、會計のを眺めて見よう、

、女子達の合體繪卷物に、舞踊に、五族の靑體的な體操に、競技に

# もう出來ましたか も迫

なった。 なって大晦日でよって大晦日です。 なって大晦日です。 つて春 見違へるやうにきれいにな 州一日に飾るのは、一夜飾 なつけで 洗つて後、水でよく濯ぐと は立てなければなりません たつけで 洗つて後、水でよく濯ぐと は立てなければなりません たったったったった。 見違へるやうにきれいにな 州一日に飾るのは、一夜飾 なって春 見違へるやうにきれいにな 州一日に飾るのは、一夜飾 なって春 見違へるやうにきれいにな 州一日に飾るのは、一夜飾 なってまる などは、灰汁または洗濯ツ ります。 4

た茶の

◆…子供達には髪を刈らせ、主婦自身も髪洗ひをしせ、主婦自身も髪洗ひをしせ、主婦自身も髪洗ひをし中襟や襦袢の袖などのかけかへをしておきます ◆…さて用意萬端終つて、 年越の夜は福茶を飲み、そ 同時に客用の火鉢、屋蒲團

0 京放送局 日(日曜日)

軍高崎院陸

七、回文 (東京) ラギオ風 七、三の(東京) ラギオ風 告知事項 京放送管絃樂團演出高東京放送管絃樂團演出高 甲保) 一、ラヂオドラマ 下保政華(渥美清太郎作) 水野越前子(坂東寰助) 水野越前子(坂東寰) 一、ラヂオドラマ 下保政華(渥美清太郎作) 水野越前子(坂東寰助) 水野越前子(坂東寰助) 水野越前子(坂東寰助) 水野越前子(坂東寰助) 水野越前子(坂東寰) (東京) 東京放送管絃樂園演出高 東京放送管絃樂園演出高 東京放送管絃樂園演出高 東京放送管絃樂園演出高 東京 (東京) 東京) 東京 (東京) 東京 (東京) 東京 (東京) 東京 (東京) 東京 (東京) 東京) 東京 (東京) 東京 (東 慰問の午後

たり得ない。 来の新 四 家通報 (家通報)ニュース 

行智、何紹文南君 い第三位に、これ が第三位に、これ でのうち 酸跡マラ

ン界に於ても

得意と

大、〇〇(大阪)子 (十二) 武漢三鎮と洞庭 (十二) 武漢三鎮と洞庭 湖帝塚山コドモ會 湖帝塚山コドモ會 湖帝塚山コドモ會 「ロシア人の降誕祭」 付 (大阪)子

開後野安婆守耶へ赴ぐ

殿様の

が残念でたまらず馬上で獨 語を云つてゐる、供の奴は 前「ハ・ア扨は今日の御使 前「ハ・ア扨は今日の御使 者は黒田様かごととも和忽 者は黒田様かごととも和忽 内匠頭便者」と觸れ込む、 内匠頭便者」と觸れ込む、 早速奥から軍役三名が取次 ぎに出る、唯七馬から降り てヒョイと正面の唐紙を見 ると藤巴の紋所、いくら和 忽者の隊長でも御本家の御 忽者の隊長でも御本家の御 家は藍巴位は知つてゐる、 教は丸に遠ひ鷹の羽、黒田 忽者の縁長でも御本家の御 田場義雄の傑作盤







それは 句ひこぼれる髪……誇らしい髪!



仕 純 毛 H 印商 新

速くで喇叭の音 のかのかなよ、これのかなが、これであるの数では、これであるの数は、これであるとは、これであるとは、これであるとは、これでは、これでは、これでは、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表しを表して、一般の音を表しなりを表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表して、一般の音を表しまして、一般の音を表しを表し

7 親切、叮嚀、 本橋通り 1 = 1 | 柄 迅速、低廉 六三 生 地豐

地·洋服地·支那服地

鹿の櫻名残り惜しかろに道・峠道茶屋の木蔭

販賣專門 請字鑄造 益順東鉛字局 東三馬路路

雞店に販賣す 慢性中毒症 モルヒネ・門片 同類似爲華藥 00

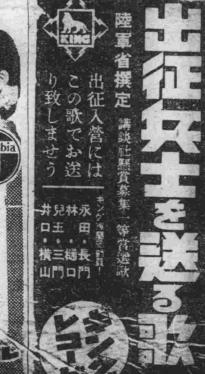
題應



耐へ難き禁断症状の 性成せられたる異状物質の 性病を促す、從つて常用癖 中毒に原因せる隨伴症状を が動せしめ、以てその中毒 に原因せる隨伴症状を がある。 がある。 がある。 がある。 がある。 がいる。 がい。 がいる。 がしる。 がいる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がし。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がし。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がしる。 がし。 がしる。 がし。 がし。 がしる。 がし。 がしる。 がしる。 がしる。 がし。 がし

會社組合設立手續 法律顧問 及鑑定 及鑑定 51 Œ 2 陸軍大臣指定軍法官議辯護士 辯護 土 小 井 小 西海京梅ケ 110 松法律事務所 山運 運 公 事務所 電話行為公開電話行為公開電話行為公開電話行為公開電話行為公開電話行為公開電話行為公開電話行為公開電話行為公開電話行為公開電話 1





物、軸の掛けかへなどはす つて昔から忌まれて

對抗競技に於

の 財験陣に一段の強 の 日優しい 進田 の 日優しい 進田 の 日優しい 進田

おき、これ 羽織の紐

陸上の分野をさし

多くの

新京陸上

回

知 ものは少いにしろ、一面こ 知 見て、今日はこれを陸上の 企運動會を通じて多くの陸 上競技者が生れる事實から から がら がら がら がら がら がら がら

リミテイーブであり、一般 的に云々するまでもなくプー

か 大君へ市公署) 工作智君(一高)等 を新京の第一線に見出し、 を新京の第一線に見出し、 を新京の第一線に見出し、 を新京の第一線に見出し、 を新京の第一線に見出し、

依り開催することとなつた、當日は今日本に於て人氣の絕頂にある李香欄がへることが出來るやうにと市公署、滿映と協同主催で歲未慈差デーを左記にかけてゐるが本社では更にこれ等の細民に同情資金をおくり樂しい正月を迎せうと市公署、社會事業聯合會では例年の如く全市に同情炎を配布して呼び歳の潮を整へて酷寒と飢餓線に彷徨する細民に温かい同情の手を差しのべま 一 券 員 會

あき子と音丸、件多じり 京靜 【寫真は(上)一葉あ 京靜 【寫真は(上)一葉あ

た人ちやもの

でゐます製品は優秀

を期間使用出來を萬能鑄造機で

新滿新 主催

京 洲 京

◆節子の・ 作詞、明本京靜作曲) 作言懷む乙女の十字路、春 の嵐愛の薔薇の、道にさま よひ、胸の灯が、胸の灯が にじむ宵、泣かないの、い にさままれて、たぶ行くの

想ひ出は涙の悲歌か、夢に を対しま河よそよぐ琴よ、 あの星は、あの星は何かし ら、答るのよ、いいえ、誇る の、又とない若い明け暮れ の、要はアマリリス、花の 女の夢はアマリリス、花の 大なの夢はアマリリス、花の 大なの夢はアマリリス、花の 大なの夢はアマリリス、花の

トル氏」その他を配し多彩なプログラムを展開することになつてゐる「柳思麗なヴァションにコロムビヤバンドを配し、最近國都で上映し名畫の誇り高かつた「不思議なヴ劇そのま」の頻豪姿で「白廟の歌」をうたひ抜くこととなつで居り、その他滿映鶯陣のア

會 社

はの意あり、知のみびと り血血のでとなった。 対の血血ができた。 は中かりの・若た。 たちのぼる愛の調をで新る夜の星、紫紺

心にも眸にもさく白廟の花る遠い丘、知らずや君よ、朝に夕に語りつつ泪で眺め

白蘭の花 自腐の花 関係なりま高き をこめて花園に香りま高き

歌 をするつー」と大變なお いっぱい これい

でもろともにいまこそ唄へ、興重の日の光り、一枝摘み嵐は晴れて青い空、明るい 丸獨唱

(東保証のでは、) (東保

本なく 繰遠い話の如くお聞き下さなく 繰遠い話の如くお聞き下さなく 繰遠い話の如くお聞き下さまる さん生の生き方の中にこそ す。 きん生の生き方の中にこそ 子供として、母は母として 本當に時局を乗切る迫力が、私 あるのではないかと思ひま あるのではないかと思ひま

のを聞いて、あの子 でを選足の日の樂しい思いたもの事の楽しい思いたと述べられてありて、を述べられてありて、と述べられてありて、と述べられてありて、

やすまれ、命捧げた 棒げたエー棒

本 審ひ 「今友人兩三名と動術の試合をしようと思ふが、 の試合をしようと思ふが、 数公の様な弱いのが一人居 びに行かうと思つてゐた處 だ」と云はれて、唯七大い **會ひ「今天** する途中、帰部安兵衛にし する途中、帰部安兵衛にし が のお召しに御殿へ出仕

術出仕樣逸叱何嚴

金鶴 25:

中有 逾 ク選

(3)

警店

※ イン X 高子文學の現狀はいはゆる「寫印主義」といふ言葉 を以て厳ふことが出來るで あらう。議論はあとにして 更に角、書いて漫美すると である。これは種々の事情

は、きません。 ででには私にも納得がゆな事の様に一生懸命には、きません。 ででは、一では、一では、一では、一でないのかの質を繰び出の夢の質を繰び出の夢の質を繰び出の夢の質を繰びと云ふ名であつた。であってみようと思ひます。 で家の西の家では朝から忙し、一番生々々と呼び度い様なシであった。そしてで家の西の家では朝から忙し、一番生々々と呼び度い様なシでかつた。響を掛けた近所の「ヨックに駆られた。そしてかった。響を掛けた近所の「ヨックに駆られた。そしてかった。響を掛けた近所の「ヨックに駆られた。そしてかった。響を掛けた近所の「ヨックに駆られた。それはコスモスの花が庭と、小頭と見つこと、というない。

『新 ある。たとべば『満州浪曼』
だい 特瞬に推譯を紹介した石庫
たつ 応』第一編 のであつた、現下滿系文學
「ある。「第一報に掲載されたも
である。「第一報に掲載されたも
である。「第一報に掲載されたも
である。「第一報に掲載されたも
である。「第天地』に紹介
たこ した小松の「施忠」また同
である。「新天地』に紹介
たる るが『饗文志』第二輯には「鑑文のである。日系作家
ので と比べて量の上から言つて
かに もずつと上を行つてあると
とが判るであらう。
「平沙」は古丁氏の「原野」
に 「平沙」は古丁氏の「原野」

学学なる。たとべば「満洲浪曼」であり、わつかに率天の『新ある。たとべば「満洲浪曼」であり、おついに率天の『新ある。たとべば「満洲浪曼」でなり、わつかに率天の『新ある。たとべば「満洲浪曼」でなり、わつかに率天の『新ある。たとべば「満洲浪曼」でなり、わつかに率天の『新ある。たとべば「満洲浪曼」でなり、わつかに率天の『新ある。たとべば「満洲浪曼」であり、わつかに率天の『新ある。たとべば「満洲浪曼」であり、おいかに率天の『新ある。たとべば「満洲浪曼」であり、おいかに率天の『新ある』が、「神経と出す」であり、おいかに、「新春に出すと出す」であり、おいかに、「新春に出すと出す」であり、おいかに、「新春に出す」であり、「新春に出す」であり、「新春に出す」であり、「新春に出す」であり、「新春に出す」であり、「新春に出す」であり、「新春に出す」であり、「新春に出す」であり、「新春に出す」であり、「新春に出す」であり、「新春に出す」であり、「新春に出す」であり、「新春に出す」であり、「新春に出す」であり、「新春に出す」であり、「新春に出す」であり、「新春に出す」であり、「新春には、「新春には、「新春に出す」であり、「新春には、「新春に出す」であり、「新春に出す」であり、「新春には、「新春に出す」であり、「新春に出す」であり、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「新春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春には、「ず春にはればればればればればればればればればればればればればればればれば 滿洲文學本年の回顧

私は今、遠い故郷の悲しの質の夢を想ひ出してゐた。

本 事ら小説について書いた であつた。歴史に主題を採っての外文氏の力作の如き 注目さるべきであらう。詩 生目さるべきであらう。詩

夢の中に何と月の智と

B ・ 一間もたゝぬ中「危いッ。 その辟も耳に入らなかつ その辟も耳に入らなかつ

さいかけ (

記ました。 にも駄目です。 に珍らしいのですから いできならの心をみつ なました。

まんのだそうだが」平吉と は正夫の父で興吉と梅ど言 ふのが平吉の父母である。 結婚するのは正夫でつま

醫學博士市橋貞三

いよっなんでもあめお梅さと言って聴から母と父が、

外に引張り

しながら来る では、正夫のながら来る では、正夫のない。 では、正夫のない。 である。

その違が

江口夜詩歸社第一回作品,



松竹下加茂映畵女衣郎長主題譜







健康美の魅力 お顔に生々と 全風をよそに

用作美重三の粉白・水粧化・ムーリク ノ料粧化代近の力魅たし合綜に品ーを



(4)

全國各築店にあり△ 東京市即田區豐高町角

藤井 得三郎商店

○/たんにて常にゴホンゴホンと儲む人 ○/せき類に出で夜中オチオチ眠れれ人 ○/世き類に出で夜中オチオチ眠れれ人 ○/流行蔵冒より起るたんせきの人 ○/たん臭氣を帯び時が血の混る人 ○/たん臭氣を帯び時が血の混る人 ◎/老人又は病人の疲勞性より出るせき。



には名楽龍角散の認識を前提と致します。 家庭薬です。銃後の覺悟は保健第一、それ 無比で効果の速い龍角散はたんせき、せん の警報が出ました。









◆龍角散の適應容態書◆

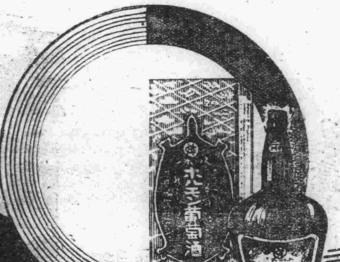
(日曜日)

日本ルータ島風・社会式株 阪大京東·店商助之達野字

> 樂生堂HS線新京療院 一般慢性病專門 治療は責任あ根る





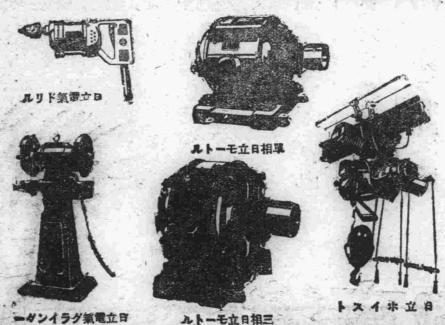


・劑進增力性………に拶挨御の素質

! 本一の此もにふ貰もにる贈

社會名合造酒洲滿京新元賣發





二十目丁二内ノ丸區町煙市京東 所業營連大 (ルビ拓東) 二リ通縣山市連大 局本連大活電 (3)—九一三(長) 表代

所張出京新 大〇四省大同大京 (階-・ルビ拓東) 四六八一(長)(2)局本京新話電

所張出天奉 (省四ルビ井三)二可茂加氏準 三四八二(長)局央中天牽話電 櫻 新宗 櫻屋商店

涛髙

酒組

瀟

账



一人當り七合のつくました 年らも在滿日本人家庭に萬 編なくお正月氣分を味はせ、 標本配約の切符制も案外無 間心な市民があつたり汚悪

保安主任會議

世界で一般等時三十分散會した、その席上師走から新春 正月にかけて維善する映畫 館内での諸犯罪防遏、火災 館内での諸犯罪防遏、火災 を応して消火諸設備、非常 のとなし遺憾のないやら厳

二十五日一日だけ東二條通になつた

CLI

での上特にこれ等の人達 が相當あるので、新京米 切に間に合はなかつた市 切に間に合はなかつた市 切に間に合はなかった市

古都警察廳保安科では二十 古都警察廳保安科では二十 主任會議を開催、保安警察 主任會議を開催、保安警察 主任會議を開催、保安警察

やまど號 三時五十八分豪北飛行場に 安蓄した

善芝居も廿一、 田民の温かい心 田民の温かい心

あるは

新京石炭贩

宣言組

五合

話③三二

t

の温

第異的躍進につき郵政 の小原二三夫副局長ま の小原二三夫副局長ま

(日曜日)

街の探偵慰労會 首都警察廳內防犯協會で 電において省の探偵三十三名を招待して慰労會を催 したが日滿鮮人の功勞者、會長丁總監、副會長佐藤 堂において省の探偵三十三名を招待して慰労會を催 堂において省の探偵三十三名を招待して慰労會を催 室において省の探偵三十三名を招待して慰労會を催 は世三日正午から本題講

及 う物徒遊だら多代は積分現る しにららのでである。 したにら過程を変更がある。 したに過過である。 したに過過である。 したに過過である。 したにはる。 したにはる。 したはる。 したない。 したな。 したな。

無盡藏の酸性白土層

九臺附近に發見

小學校教師

の大量養成

御誕

宮内官に拜謁仰付られ恐忱。
「宮大夫以下側近率仕者の原宮、並沼特從武官長等側近長、並沼特從武官長等側近長、並沼特從武官長等側近長、並沼特とのでは湯浸

宮假御所にお 側近率

で、皇太子殿下には紀元二 山 ・ 一六百年の輝く陽春四月か 章 ・ 一六百年の輝く陽春四月か 章 ・ 一六百年の輝く陽春四月か 章 ・ 一六百年の輝く陽春四月か 章

一 山梨院長等関係者一同御教 - 主任教授の人選等只管働準 ・主任教授の人選等只管働準 ・主任教授の人選等只管働準 ・ に殿下には毎日の御生活も ・ アール 新校舎の落成を急ぐと共に

させられ御機重

○二名の日系、四十名の滴 本年院事業科士官園 卒業式を擧行、山口學長か じこ養城することと 新京閣大では廿三日午前十一 幾科を新京に創設明 新京閣大では廿三日午前十一 幾科を新京に創設明 新京醫大卒業式

優秀警官表彰

高二十五日午前十時から本 ることよなり経徳中のとこ ることよなり経徳中のとこ ろこの程決定を見たので来 び金一封を贈るが、名譽の 総監よりそれと \ 表彰状及

- 新京代表決定 ギ

1千人獲得目標に

助金制度新設

部の教學元實第

億圓に

ゴ

ル

间的

城内花街表彰式 五馬路花街新京料理店組合 では二十五日午後一時から 四道街醫察署講堂で從業者 の表彰式を舉行續いて修養

近明お

則(六)

めたのが三圓八十銭になり 央通署を訪れ「お小遣を斯 中

中 ましたから関防費にして下 り 出た り 出た

立方の さら 立方の さら ここ名の 日来、 四十名の 本 で表 さの この はの さい この はの さい この この はの この この はの この に この に この に この に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に に

新春一月六、七の兩日無順 に於で開催される全滿第二 に於で開催される全滿第二 八夫選手は廿三日左の如く 大定、體育聯盟新京事務局 水上競技部より發表された 今監督堺田鼎△男子=小 塚光雄(協和會)△女子 半道原滿校、小川精子、 半村須美子、茶谷智裕子 (以上敷島高女)

小遺を献る 車官學校

豫

に

子高師を卒業後、日清紡じ新婦は昭和十三年東京

大同學院を終

は

なり現職に

監に勤務してゐた

一本からる 明年度 東京に集合、明春

七十四名決定

**西制復活** 

本相撲協 大日

多忙に付き 女

增員募集

見られてゐる を するのと は飛躍的發展を來するのと は飛躍的發展を來するのと

ったが、最近又復往年の市 所の天體脱退事件以來東西 所の天體脱退事件以來東西

李交通部大臣

事務

取締會を開き協議の結果、 取締會を開き協議の 群外出って 大日本相撲協會で 大日本相撲協會で 西間復活要望の 壁が起って

第四次特別市經

同大省(海上上元二階 下務に經験者のたし 不養に經験者持多の上本人来談育のたし 不養 を要する保護人二名を要する保護人二名を要する 中種商業卒業以上

三十二、三才迄の

人記者を

六八二四

新京の土地に明るき方部の海域U下さい

月 刊 滿洲

南洲社

新京出張 所

おいて第四次の幹事並に本おいて第四次の幹事並に本る「經濟整備委員會では來る」 項の詳細を檢討審議は員會を開催しこれが開 里要物資配給統制案の 濟整備委員會

3電目7部登三

被に乗つて遂に十二

**憲進する貯蓄運動の** 政儲金は五億貯蓄を

おる があつて一學に一億個 絶額五百七萬七千圓の純

て一億圓を突破する

三日午後五時からヤマトホテルに於は青野副總裁以下本社並に各子會社總裁並に岸本秘書の出簽を二十六日記。

に上京一月中旬歸京の豫定 京務のそみで明年度闢東軍 京務のそみで明年度闢東軍 東京の大め 東京の大め

カ 若い満系の 指 ちを滅めて ti



御正月用吳服

1

付

कु

喜屋

價

賣

出

馬鹿 言ふことを

所長加藤完治氏の長女治代 内で滿洲開拓の父内原訓練 好で滿洲開拓の父内原訓練 好で滿洲開拓の父内原訓練 大陸新夫婦(東京

ある▼女優に對する

=

すぐ

人は直ぐ女の

氣天

突破さ

せたい

六年を語る大原副局長

に健闘六年の儲金生活を

は一

一億を

氣き天け の ふ 温ふ氣の と無温

最高零下四度五最高零下四度五

御

多少に拘ら 松 松竹梅生花組物 ず配達致します 盆 裁 植 貳圓五拾錢より 四 圓より

及謹告候り就業致候に付御諒承相成度此段年末、年始の休業を廃止し平素通

大賣

眼科

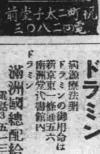
再び、ざはめきつい

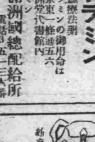
に、思ふ存

辻 京 の紅灸 寶山 前



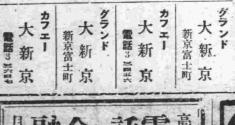


























が、片手にそれを翳して叫古新聞に見入つてゐた男

爾々の有効成分

足の帝之、痺れ

魔の實験推奨を得最近では、婦人職士醫學博士その他の種威ある大

みどり茶園 新京吉野町二丁目 お茶道具は

٤

ンロサルブーノ

番八四一六(3)話電

出て行かねばならな

し、朧質を強

録りまかりでなく、「のむと。特に「命の母」の如きは病

不思議に子供

には原料の精選と

1あるので

清水堂鍼灸院

● かんま特設

貸出勉强

和

花花花花

園園園園

會會會會

館館館館

の父の言葉は、急に





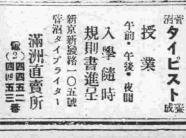
古本買人

日本橋通二四電る

ダイヤ街

プランタン





が 特 養 梅桃を誇る

一條通り









命の母」が生んだ意外な事實

は、明治の元動東

カメラ修理 乾寫真機店





こそ、無理をない言葉だ。 畑中は、何も知らなければ、この 「伝れてないぞ、俺らはo」

中女給事務員ホーイ其他 要能では「一十一名」に 事業には「大一名」に 事業は「一十一名」に 事業は「一個人の 事業は「一個人の 事業は「一個人の 事業に「一個人の 事業に「一個人の 事業に「一個人の 事業に「一個人の 事業に「一個人の 事業に「一個人の では「一個人の では「一個」 では「一」 では 大和運輸公司 電話3六九〇八番 開連を建築土木村一般 機・大和運輸公司 ツクに依る









前列の岩者が、

だが之で安全ポカノ

学保温衣の出現!

レ感冒だ肺炎だ!



なら何をおいても私力の家法専門 薬を飲んだらよいごんなコヂレタ 頭固症でも試よ今すぐハガキ出せ これほごの良薬を五十銭分無代で 送る

われこや

IJ



TEL 五

(3) 57





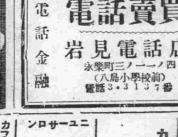
IJ

411)	<b>多</b> 此
9	東電変能があ
社	18年
T	型型型型型型

細細

亞亞

會會









看板

お



募給る

銀グランド

L

L

銀艺

銀多







藤士マ

也

也也

通町





グレ網











